

ベネズエラ・ポリバル共和国が実装した新しい タイムゾーン (UTC、-4.30)

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[製品サマリー表](#)

[アプリケーションおよびネットワーキングサービス](#)

[CatOS](#)

[インターフェイス/モジュール](#)

[Cisco IOS ソフトウェア](#)

[ネットワーク管理](#)

[セキュリティおよび VPN](#)

[ストレージ ネットワーキング](#)

[ユニバーサルゲートウェイおよびアクセスサーバ](#)

[ビデオ、ケーブル、コンテンツ配信](#)

[音声とユニファイド コミュニケーション](#)

[ワイヤレス](#)

[該当製品](#)

[10008 シリーズ ルータ](#)

[Access Control Server Solution Engine](#)

[Agent Desktop](#)

[Aironet 1000シリーズLightweightアクセスポイント](#)

[Aironet 1130 AGおよびAironet 1240 AGシリーズアクセスポイント](#)

[Application Control Engine\(ACE\)グローバルサイトセレクタ](#)

[Application Control Engine\(ACE\)モジュール](#)

[Application Control Engine\(ACE\)XML Gateway](#)

[ASA Content Security and Control\(CSC\)セキュリティサービスモジュール](#)

[ASAファイアウォール](#)

[ASA Salus](#)

[帯域幅品質マネージャ](#)

[BTS 10200](#)

[Catalyst 6500 シリーズ Intrusion Detection System \(IDSM-2 \) サービス モジュール](#)

[Catalyst 6K](#)

[Catalyst OS](#)

[チャンネルインターフェイスプロセッサ\(CIP\)およびチャンネルポートアダプタ](#)

[コミュニケーションメディアモジュール \(Catalyst 6500およびCisco 7600用 \)](#)

[コンテンツスイッチングモジュール \(CSM \)](#)
[データセンターオペレーションシステム\(DCOS\)](#)
[Digital Media Encoder](#)
[Digital Media Managerおよびビデオポータル](#)
[Emergency Responder \(CER \)](#)
[FireWall Service Module\(FWSM\) \(Catalyst 6500およびCisco 7600用 \)](#)
[IAD2400シリーズルータ](#)
[IAD2400 Series Integrated Access Devices](#)
[Cisco IOS : ルータおよびCatalystスイッチ](#)
[Cisco IOS XR](#)
[IP Communicator](#)
[IP SoftPhone](#)
[IP Transfer Point \(SGモード \)](#)
[IP Interoperability and Collaboration Software\(IPICS\)](#)
[IPS 4200シリーズセンサー](#)
[ライセンスマネージャ](#)
[MDS 9000](#)
[MDSシリーズSanOS](#)
[メディアゲートウェイコントローラ\(MGC\)ノードマネージャ](#)
[ネットワーク解析モジュール \(NAM \)](#)
[Pix Firewall](#)
[SCE1000およびSCE2000シリーズService Control Engine\(Cisco Service Control Operating System\(SCOS\)\)](#)
[Security Agent\(CSA\)](#)
[Service Control Application for Broadband\(SCA BB\)](#)
[Service Control Collection Manager\(CM\)およびService Control Subscriber Manager\(SM\)](#)
[Transport Manager](#)
[Unified Communications 500シリーズ](#)
[Unified Communications Manager \(CallManager \)](#)
[Unified Communications Manager Attendant Console](#)
[Unified Communications Manager Express](#)
[Unified Contact Center Express Edition\(IP Contact Center Express Edition\)](#)
[Unified Contact Center Hosted Edition\(IP Contact Center Hosted Edition\)](#)
[Unified Contact Management Enterprise Edition\(IP Contact Center Enterprise Edition\)](#)
[Unified Intelligent Contact Management Enterprise Edition](#)
[Unified Intelligent Contact Management Hosted Edition](#)
[Unified IP Phone](#)
[Unified MeetingPlace](#)
[Unified MeetingPlace Express](#)
[Unified Operations Manager\(UOM\)](#)
[Unified Personal Communicator](#)
[Unified Presence](#)
[Unified Provisioning Manager\(CUPM\)](#)
[Unified Service Statistic Manager](#)
[Unified Survivable Remote Site Telephony \(SRST \)](#)

[Unified Video Advantage\(Cisco VT Advantage\)](#)

[Unified Video Conferencingシリーズ](#)

[Unity](#)

[Unity Connection](#)

[Unity Express\(CUE\)](#)

[WAN Manager \(CWM \)](#)

[追加情報](#)

[関連情報](#)

概要

ベネズエラ・ボリバル共和国政府は、2007年12月9日から新しいタイムゾーンGMT -4:30を発表しました。影響を受けるベネズエラのタイムゾーンは、南米西部標準時(GMT -4)で、一般にCaracas / La Pazとして知られています (ボリビアでも使用されているため)。ベネズエラ・ボリバル共和国が使用する新しいタイムゾーンはGMT -4:30です。

このドキュメントでは、新しいタイムゾーンの設定に現在使用できるコマンドについて詳しく説明します。また、新しいタイムゾーンを有効にするために開かれた不具合も一覧表示されます。このドキュメントに記載されているコマンドは、新しいタイムゾーンが有効になるときまたはその近くで実行する必要があります。

このドキュメントに記載されている製品は、ベネズエラ・ボリバル共和国のシスコアカウントチームのメンバーによって高い優先順位を与えられていると判断されました。製品サマリー表と「[該当製品](#)」セクションは、新しいタイムゾーンへの変更によって影響を受ける可能性があるすべての製品の包括的なリストではありません。

一般に、シスコが開発していないオペレーティングシステムに依存する製品には、オペレーティングシステムベンダーからのアップデートが必要で、ベンダーのオペレーティングシステムを使用するシスコ製品のアップデートが必要です。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

製品サマリー表

このセクションの表は、さまざまなプラットフォームのオペレーティングシステムに対するデフォルトの変更を追跡するために作成された、シスコの機能拡張 ID を示します。

製品に関する詳細については、次のカテゴリを参照してください。

- [アプリケーションおよびネットワークサービス](#)
- [CatOSソフトウェア](#)
- [インターフェイス/モジュール](#)
- [IOS ソフトウェア](#)
- [ネットワーク管理](#)
- [セキュリティおよび VPN](#)
- [ストレージ ネットワーキング](#)
- [ユニバーサルゲートウェイおよびアクセスサーバ](#)
- [ビデオ、ケーブル、コンテンツ配信](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーション](#)
- [ワイヤレス](#)

各機能拡張と機能拡張が統合されているバージョンを表示するには、適切なシスコ追跡 ID をクリックするか、[バグ ツール \(登録ユーザ専用\)](#) を使用してください。この情報を表示するには、Cisco.com に登録する必要があります。

[アプリケーションおよびネットワークサービス](#)

次の表に、アプリケーションおよびネットワークサービス製品の詳細情報を示します。

アプリケーションおよびネットワークサービス		
Product	Defect	注意事項
Application Control Engine(ACE)グローバルサイトセレクト	N / A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。clock user-timezone <i>timezone name hour_offset minute_offset</i>
Application Control Engine(ACE)モジュール	N / A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。clock timezone { <i>zone_name</i> {+ -} <i>時間</i> }
Application Control Engine(ACE)XML Gateway	N / A	このデバイスは、Universal Coordinated Time (UTC ; 世界標準時) のみを使用するようにハードコードされています。
コンテンツスイッチング モジュール (CSM)	N / A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。clock timezone <i>zone hours [minutes]</i>
データセンターオペレーションシステム(DCOS)	N / A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションのデータセンターオペレーションシステム (DCOS) を参照してください。

CatOS

次の表に、ご使用のCatOS製品の詳細情報を示します。

CatOSソフトウェア		
Product	Defect	注意事項
Catalyst 6500 シリーズ Intrusion Detection System (IDSM-2) サービス モジュール	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。setup
Catalyst 6K	N/A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションのCatalyst 600を参照してください。
Catalyst OS	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。set timezone [zona] [horas [minutos]

インターフェイス/モジュール

次の表に、インターフェイスとモジュールの詳細を示します。

インターフェイス/モジュール		
Product	Defect	注意事項
チャンネル インターフェイス プロセッサ (CIP)	サポート終了	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。 clock timezone zone hours [minutes]この製品はEOS/EOLに達しました。詳細については、「 チャンネル インターフェイス プロセッサ (CIP)のEOS/EOL発表 」を参照してください。
チャンネルポートアダプタ	販売終了	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。 clock timezone zone hours [minutes]この製品はEOS/EOLに達しました。詳細については、『 Cisco 7200 シリーズ高性能チャンネルポートアダプタのEoS/EoLのお知らせ 』および『 PA-1C-EおよびPA-1C-Pチャンネルポートアダプタ販売終了のお知らせアップデート 』を参照してください。
コミュニケーションメディアモジュール	N/A	CatOSの場合は、次のコマンドを使用して、この製品を更

ール (Catalyst 6500およびCisco 7600用)		新します。 set timezone [zona] [horas [minutos] IOSの場合は、次のコマンドを使用してこの製品を更新します。 clock timezone zone hours [minutes] 注：CMMがインストールされているシャーシを設定します。
FireWall Service Module(FWSM) (Catalyst 6500およびCisco 7600用)	N/A	CatOSの場合は、次のコマンドを使用して、この製品を更新します。 set timezone [zona] [horas [minutos] IOSの場合は、次のコマンドを使用してこの製品を更新します。 clock timezone zone hours [minutes] 注：CMMがインストールされているシャーシを設定します。

Cisco IOS ソフトウェア

次の表に、Cisco IOS[®]ソフトウェア製品に関する詳細な情報を示します。

IOS ソフトウェア		
Product	Defect	注意事項
10008 シリーズ ルータ	N/A	このドキュメントの「 影響を受ける製品 」セクションの「10008シリーズルータ」を参照してください。
Cisco IOS : ルータおよび Catalystスイッチ	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。 clock timezone zone hours [minutes]
Cisco IOS XR	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。 clock timezone zone {+ -}時分
Secure Copy Protocol (SCP)	N/A	変更は不要。この機能を使用すると、設定可能なタイムゾーンを設定できます。

ネットワーク管理

次の表に、ネットワーク管理製品に関する詳細情報を示します。

ネットワーク管理		
Product	Defect	注意事項
Access Control	CSCsi26045	このドキュメントの「

Server Solution Engine		該当製品」セクション の「Access Control Server Solution Engine」を参照してください。
帯域幅品質マネージャ	N/A	このドキュメントの「 影響を受ける製品」セクション の「帯域幅品質マネージャ」を参照してください。
ライセンスマネージャ	N/A	ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「 該当製品」セクション の「License Manager」を参照してください。
ネットワーク解析モジュール (NAM)	CSCsk86018	このドキュメントの「 該当製品」セクション のネットワーク解析モジュール(NAM)を参照してください。
Transport Manager	N/A	このドキュメントの「 該当製品」セクション の「Transport Manager」を参照してください。
ユニバーサルゲートウェイコールアナライザ	販売終了	この製品を新しいタイムゾーンに準拠させるには、Sun MicrosystemsのSolaris 8を更新する必要があります。ただし、Solaris 8は出荷も更新もされていません。
Universal Gateway Manager (UGM)	ソフトウェアメンテナンス終了	この製品を新しいタイムゾーンに準拠させるには、Sun MicrosystemsのSolaris 8を更新する必要があります。ただし、Solaris 8は出荷も更新もされていません。
WAN Manager (CWM)	CSCsl78832	このドキュメントの「 該当製品」セクション のWAN Manager(CWM)を参照してください。

[セキュリティおよび VPN](#)

次の表に、セキュリティ製品とVPN製品に関する詳細情報を示します。

セキュリティおよびVPN		
Product	Defect	注意事項
ASA Content Security and Control(CSC) セキュリティサービスモジュール	N/A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションのASAコンテンツセキュリティおよび制御(CSC)セキュリティサービスモジュールを参照してください。
ASAファイアウォール	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。clock timezone zone hours [minutes]
ASA Salus	N/A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「ASA Salus」を参照してください。
Cisco Works Security Information Management Solution (SIMS)	N/A	この製品では、タイムゾーンを設定することはできません。
IPS 4200 シリーズセンサー	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。time-zone-settings
PIX Firewall	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。clock timezone zone hours [minutes]
Security Monitoring, Analysis and Response System(MA	N/A	この製品では、タイムゾーンを設定することはできません。IronPortについては、リリース5.1.2で更新機能を利用できます。CS-MARSでは、更新機能はリリース6.0(2008年半ば)を対象としています。

RS)		
VPN 3000 シリーズ コンセントレータ	VPN 3000 シリーズ ソフトウェア および ハードウェア のサポート 終了 および 販売 終了 のお知らせ	VPN 3000 シリーズ コンセントレータは、ソフトウェアバージョン 4.7.2.0 以降の新しいタイムゾーンをサポートしています。詳細については、Cisco VPN 3000 Concentrator Software Download Web ページにある VPN3000-4.7.2.0-readme.txt (登録ユーザー専用) を参照してください。
VPN 3002 Hardware Client (Easy VPN)	VPN 3000 シリーズ ソフトウェア および ハードウェア のサポート 終了 および 販売 終了 のお知らせ	VPN 3002 ハードウェア クライアントは、ソフトウェアバージョン 4.7.2.0 以降の新しいタイムゾーンをサポートします。詳細については、Cisco VPN 3000 Concentrator Software Download Web ページにある VPN3000-4.7.2.0-readme.txt (登録ユーザー専用) を参照してください。

[ストレージ ネットワーキング](#)

この表は、ストレージ ネットワーキング 製品の詳細情報を示しています。

ストレージ ネットワーキング		
Product	Defect	注意事項
MDS 9000	N/A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションの MDS 9000 を参照してください。
MDS シリーズ SanOS	N/A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「 MDS シリーズ SanOS 」を参照してください。

[ユニバーサル ゲートウェイ および アクセス サーバ](#)

次の表に、ユニバーサル ゲートウェイ および アクセス サーバ 製品の詳細を示します。

ユニバーサル ゲートウェイ および アクセス サーバ		
Product	Defect	注意事項
AS5350XM Universal Gateway AS5400XM Universal Gateway AS5850 Universal	N/A	これらの製品を更新するには、IOS clock set コマンドを使用します。詳細は、『 Cisco IOS 設定の基礎とネットワーク管理コマンド リファレンス、リリース 12.3 』の「 クロックセツト 」セクションを参照してください。

Gateway		
---------	--	--

ビデオ、ケーブル、コンテンツ配信

次の表に、ビデオ、ケーブル、およびコンテンツ配信製品の詳細情報を示します。

ビデオ、ケーブル、コンテンツ配信		
Product	Defect	注意事項
IP Videoconferencing(IP/VC)3500シリーズ	販売終了	IP Videoconferencing 3500シリーズはNTPサーバに同期する必要があるため、更新は必要ありません。これらのデバイスはEOS/EOLに達していることに注意してください。
SCE1000 および SCE2000 シリーズ Service Control Engine(Cisco Service Control Operating System(SCOS))	N/A	JREソフトウェアのアップデートが必要。このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「 Cisco Service Control Operating System(SCOS)を搭載した SCE1000およびSCE2000シリーズサービスコントロールエンジン 」を参照してください。
Security Agent(CSA)	N/A	ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「 セキュリティ・エージェント(CSA) 」を参照してください。
Service Control Application for Broadband(SCA BB)	N/A	JREソフトウェアのアップデートが必要。このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「 Service Control Application for Broadband (SCA BB) 」を参照してください。
Service Control Collection Manager(CM) Service Control Subscriber Manager(SM)	N/A	JREソフトウェアのアップデートが必要。このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「 Service Control Collection Manager(CM)およびService Control Subscriber Manager(SM) 」を参照してください。

Unified Video Advantage (Cisco VT Advantage)	N / A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「 Unified Video Advantage (Cisco VT Advantage) 」を参照してください。
Unified Video Conferencingシリーズ	N / A	このドキュメントの「 影響を受ける製品 」セクションの「 ユニファイドビデオ会議シリーズ 」を参照してください。

[音声とユニファイドコミュニケーション](#)

次の表に、音声およびユニファイドコミュニケーション製品の詳細を示します。

音声とユニファイドコミュニケーション		
Product	Defect	注意事項
Agent Desktop	N/A	ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「 影響を受ける製品 」セクションの「 エージェントデスクトップ 」を参照してください。
BTS 10200	CSCsk70058	詳細については、以下を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> CSCsk70058: ベネズエラのタイムゾーンをPOP選択に追加 このドキュメントの「影響を受ける製品」セクションのBTS 10200
Emergency Responder (CER)	N/A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションの <i>Emergency Responder (CER)</i> を参照してください。
IAD2400 Series Integrated Access Devices	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。 <code>clock timezone zone hours [minutes]</code>
IAD2400シリーズルータ	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。 <code>clock timezone zone hours [minutes]</code>
ICS 7700シリーズ統合通信システム	ソフトウェアメンテナンス	この製品はEOS/EOLに達しました。詳細については、『 Cisco Integrated

	終了	Communications System(ICS)7750の販売終了』を参照してください。
ICS 7750	ソフトウェアメンテナンス終了	この製品はEOS/EOLに達しました。詳細については、『 Cisco Integrated Communications System(ICS)7750の販売終了』を参照してください。
IP Communicator	N/A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションのIP Communicatorを参照してください。
IP Interoperability and Collaboration Software(IPICS)	N/A	ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「 該当製品 」セクションのIP Interoperability and Collaboration Software(IPICS)を参照してください。
IP SoftPhone	サポート終了	この製品はEOS/EOLに達しました。詳細については、以下を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> • Cisco IP SoftPhoneの販売終了およびサポート終了のお知らせ • このドキュメントの「影響を受ける製品」セクションのIP SoftPhone
メディアゲートウェイコントローラ(MGC)ノードマネージャ	N/A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「 メディアゲートウェイコントローラ(MGC)ノードマネージャ 」を参照してください。
パーソナル アシスタント	ソフトウェアメンテナンス終了	この製品はEOS/EOLに達しました。詳細については、『 Cisco Personal Assistantの販売終了およびサポート終了のお知らせ』を参照してください。
Unified Communications 500シリーズ	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。clock timezone zone hours [minutes]

Unified Communications Manager (CallManager)	CSCsk29702 CSCsk81433 CSCsk85073 CSCsk85086 CSCsk85145	<p>詳細については、以下を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • CSCsk29702:ベネズエラのTZ変更に Communications Managerの更新が必要 • CSCsk81433:ベネズエラのTZ変更に必要なMCS OSの更新 • CSCsk85073:ベネズエラのTZ変更に必要な Communications Manager JREアップデート • CSCsk85086:ベネズエラのTZ変更に Communications Manager RTMTの更新が必要 • CSCsk85145:ベネズエラのTZ変更に必要な Cisco Unified OSアップデート • このドキュメントの「影響を受ける製品」セクションの Unified Communications Manager(Callmanager)
Unified Communications Manager(CallManager)バージョン3.2	ソフトウェアメンテナンス終了	この製品はEOS/EOLに達しました。詳細については、 Cisco CallManager 3.2の販売終了に関する通知を参照してください 。
Unified Communications Manager Attendant Console	N/A	このドキュメントの「 影響を受ける製品 」セクションの「 Unified Communications Manager Attendant Console 」を参照してください。
Unified Communications Manager Express	N/A	このドキュメントの「 影響を受ける製品 」セクションの「 Unified Communications Manager Express 」を参照してください。

Unified Contact Center Express Edition(IP Contact Center Express Edition)	N/A	<p>ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「該当製品」セクションのUnified Contact Center Express Edition(IP Contact Center Express Edition)を参照してください。</p>
Unified Contact Center Hosted Edition(IP Contact Center Hosted Edition)	N/A	<p>ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「該当製品」セクションの「Unified Contact Center Hosted Edition (IP Contact Center Hosted Edition)」を参照してください。</p>
Unified Contact Management Enterprise Edition(IP Contact Center Enterprise Edition)	N/A	<p>ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「該当製品」セクションのUnified Contact Management Enterprise Edition(IP Contact Center Enterprise Edition)を参照してください。</p>
Unified Intelligent Contact Management Enterprise Edition	N/A	<p>ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「該当製品」セクションの「<i>Unified Intelligent Contact Management Enterprise Edition</i>」を参照してください。</p>
Unified Intelligent Contact Management Hosted Edition	N/A	<p>ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「該当製品」セクションの「<i>Unified Intelligent Contact Management Hosted Edition</i>」を参照してください。</p>
Unified IP Phone	CSCsk83382	<p>詳細については、以下を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • CSCsk83382:ベネズエラTZ変更に必要なTNP電話の更新 • このドキュメントの「影響を受ける製品」セクションのUnified IP Phone <p>注：CUCMとCisco Windows OSも更新する</p>

		必要があります。
Unified MeetingPlace	CSCsk75200	<p>詳細については、以下を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • CSCsk75200: 「ブラジルとベネズエラのDST変更のタイムゾーンの更新 (Cisco Unified MeetingPlaceサーバ) • このドキュメントの「該当製品」 セクションのUnified MeetingPlace
Unified MeetingPlace Express	N/A	ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「 影響を受ける製品 」セクションの Unified MeetingPlace Express を参照してください。
Unified Operations Manager(UOM)	N/A	ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「 <i>Unified Operations Manager(UOM)</i> 」を参照してください。
Unified Personal Communicator	N/A	このドキュメントの「 影響を受ける製品 」セクションのUnified Personal Communicatorを参照してください。
Unified Presence	CSCsk99711 CSCsk99725 CSCsk99735 CSCsk99742	このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「Unified Presence」を参照してください。
Unified Provisioning Manager(CUPM)	N/A	ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「 <i>Unified Provisioning Manager(CUPM)</i> 」を参照してください。
Unified Service Statistic Manager	N/A	ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「 影響を受ける製品 」

		」セクションの「 Unified Service Statistic Manager 」を参照してください。
Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)	N/A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションの「Unified Survivable Remote Site Telephony(SRST)」を参照してください。
Unity	CSCsk79469	<p>詳細については、以下を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • CSCsk79469:宛先:ベネズエラ • このドキュメントの「該当製品」セクションのUnity <p>注：Cisco Unityには、Cisco、Microsoft、およびSun Microsystemsのパッチが必要です。</p>
Unity 3.1	サポート終了	この製品はEOS/EOLに達しました。詳細については、『 Cisco Unity 3.1の販売終了およびサポート終了通知 』を参照してください。
Unity Connection 1.X	CSCsk82755	<p>詳細については、以下を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • CSCsk82755:宛先:ベネズエラは新しいタイムゾーンを実装します (GMT - 4.5時間) • このドキュメントの「影響を受ける製品」セクションのUnity Connection 1.X <p>注：Windowsバージョンも更新する必要があります。</p>
Unity Express(CUE)	N/A	ソフトウェアの更新が必要です。このドキュメントの「 影響を受ける製品 」セクションの「 Unity Express(CUE) 」を参照してください。

[ワイヤレス](#)

次の表に、ワイヤレス製品の詳細情報を示します。

ワイヤレス		
Product	Defect	注意事項
Aironet 1000シリーズ Lightweightアクセスポイント (LAP)(3.2.183.0および4.0.199.0より前のWLCリリース)	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。 <code>config time zone {enable disable} delta_hours [delta_mins]</code>
Aironet 1000シリーズ Lightweightアクセスポイント (WLCリリース3.2.183.0および4.0.199.0以降)	CS Csf 99 92 4	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。 <code>config time zone delta_hours [delta_mins]</code>
Aironet 1130AGおよびAironet 1240 AGシリーズアクセスポイント	N/A	この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。 <code>clock time zone hours [minutes]</code>
IP転送ポイント (SGモード)	N/A	このドキュメントの「 該当製品 」セクションのIP Transfer Point(SGモード)を参照してください。

[該当製品](#)

[10008 シリーズ ルータ](#)

変更は不要。Cisco IOSでは、設定可能なタイムゾーンとオフセット設定が可能です。

[Access Control Server Solution Engine](#)

Access Control Server(ACS)Solution Engineバージョン4.10は、新しいタイムゾーンをサポートします。

[Agent Desktop](#)

Cisco Agent Desktop(CAD)アプリケーションでは、新しいタイムゾーンをサポートするために、SunおよびMicrosoft([KB938977](#))からの更新が必要です。

[Aironet 1000シリーズLightweightアクセスポイント](#)

Aironet 1000シリーズLightweightアクセスポイントの場合は、`config time timezone`コマンドを使用します。これはリリース3.2で利用可能です。ただし、注意が必要です。[CSCsf99924](#)不具合は{enable | disable}パラメータを使用して、WLCコード3.2.183.0および4.0.199.0リリースの夏時間(DST)を設定します。(夏時間(DST)パラメータは、WLC 5の以降のリリースで導入される予定です)。WLCソフトウェアのリリースに応じて、タイムゾーンを設定するコマンドは次のとおりです。

```
config time timezone {enable | disable} delta_hours [delta_mins]
```

(3.2.183.0および4.0.199.0より前のWLCリリース)ベネズエラ向け：`config time timezone disable -4 30`

```
config time timezone delta_hours [delta_mins]
```

(WLCリリース3.2.183.0および4.0.199.0以降)。ベネズエラ向け：`config time timezone -4 30`

注：上記のリリースでは、{enable|disable}オプションは削除されています。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/wireless/controller/3.2/command/reference/clic1.html>

注：ワイヤレスLANコントローラコマンドリファレンスでは、`config time timezone {enable | disable} delta_hours [delta_mins]`コマンドのインスタンス。

[Aironet 1130 AGおよびAironet 1240 AGシリーズアクセスポイント](#)

Aironet 1130AGシリーズアクセスポイントおよびAironet 1240 AGシリーズアクセスポイントの場合は、`clock timezone`コマンドを使用します。構文は、[IOS \(ルータ \) およびCatalystスイッチの場合と同じですが](#)、[Aironet 1130AGシリーズアクセスポイントでは12.3\(2\)JA5以降、Aironet 12では12.3\(7\) JA以降、これらのアクセスポイントで使用されるすべてのバージョンで使用できます](#) 40 AGシリーズアクセスポイント。

```
clock timezone zone hours [minutes]
```

zoneが管理上の定義され、設定済みのタイムゾーンの名前を表す場合は、hoursがGMT-0との差異を表し、minutesがGMT-0からの追加オフセットを表します。新しいタイムゾーンの場合値-4 3300。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/12_3t/fun/command/reference/cfrgt_01.html#wp1099863

[Application Control Engine\(ACE\)グローバルサイトセクタ](#)

Cisco Application Control Engine(ACE)Global Site Selectorの場合、この機能はバージョン2.0から次のコマンドで使用できます。

clock user-timezone timezone name hour_offset minute_offset

user-timezoneパラメータはユーザ定義です。ベネズエラ・ポリバル共和国の新しいタイムゾーンの場合、コマンド構文は「clock user-timezone Ven -4 30」となり、新しいタイムゾーンが有効になった時点で実行されます。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/app_ntwk_services/data_center_app_services/gss4400series/v2.0/command/reference/GlblCfg.html#wp1060259

[Application Control Engine\(ACE\)モジュール](#)

Cisco Application Control Engine(ACE)モジュールでは、次のコマンドを使用してバージョン3.0(0)A1(2)から使用できます。

clock timezone {zone_name {+ | -}時間}

「zone_name」パラメータは、ユーザー定義が可能です。ベネズエラ・ポリバル共和国の新しいタイムゾーンの場合、コマンド構文は「clock timezone Ven -4 30」で、新しいタイムゾーンが有効になった時点で実行する必要があります。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/12_3/configfun/command/reference/cfr_1g01.html#wp1033494

[Application Control Engine\(ACE\)XML Gateway](#)

ACE XML Gatewayには、タイムゾーンの設定はありません。タイムゾーンは常にGMT (グリニッジ標準時) に設定され、この値を変更するオプションはありません。

詳細については、次のリンクにあるドキュメントを参照してください。

http://www.cisco.com/application/pdf/en/us/guest/products/ps7314/c1067/ccmigration_09186a0080857d5f.pdf

[ASA Content Security and Control\(CSC\)セキュリティサービスモジュール](#)

変更は不要。この製品は、ASAシャーシからタイムゾーン情報を受信します。

[ASAファイアウォール](#)

Cisco ASAファイアウォールでは、次のコマンドを使用してバージョン7.0からこの機能を使用できます。

clock timezone zone hours [minutes]

このコマンドの構文については、「[IOS – ルータおよびCatalystスイッチ](#)」を参照してください。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/security/asa/asa80/command/reference/c4.html#wp2090801>

ASA Salus

変更は不要。この製品は、ASAシャーシからタイムゾーン情報を受信します。

帯域幅品質マネージャ

変更は不要。この製品は、設定可能なタイムゾーンをサポートしています。

BTS 10200

Cisco BTS 10200では、新しいタイムゾーンの変更を追跡するために、不具合CSCsk70058「Add TIMEZONE for Venezely to POP selection」が開かれています。

不具合:

<https://tools.cisco.com/bugsearch/bug/CSCsk70058>

Catalyst 6500 シリーズ Intrusion Detection System (IDSM-2) サービス モジュール

IDSM-2はCatalyst 6500またはCisco 7600にインストールされますが、独自のオペレーティングソフトウェアがあります。このモジュールの設定には、setupコマンドが使用されます。

time-zone-settings

time-zone-settingsコマンドはIDSM-2のタイムゾーンを設定し、新しいタイムゾーンを有効にするためにGMTから分単位でオフセットできます。リポートが必要です。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるドキュメントを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/partner/products/hw/vpndevc/ps4077/products_configuration_guide_chapter09186a008075183e.html#wp1035946

Catalyst 6K

設定可能なタイムゾーン独自のタイムゾーンを作成できます。

Catalyst OS

CatOSオペレーティングシステムを使用するCatalyst 6500ファミリでは、時間および分のオフセットによるタイムゾーン変更のサポートがバージョン5.5から利用できます。CatOSを使用するCatalyst 5500ファミリでは、バージョン4.5からサポートされます。

set timezone [zona] [horas [minutos]]

このコマンドの構文については、「[IOS – ルータおよびCatalystスイッチ](#)」を参照してください。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/switches/lan/catalyst6500/catos/8.x/command/reference/setsy_tr.html#wp1028393

[チャンネルインターフェイスプロセッサ\(CIP\)およびチャンネルポートアダプタ](#)

これらのデバイスは、IOSのみを実行するルータにインストールされます。これらのコンポーネントは、タイムゾーンでは設定できません。Cisco 7000シリーズルータのタイムゾーンを設定するには、`clock timezone`コマンドを使用します。

`clock timezone zone hours [minutes]`

`zone`が管理上の定義され、設定済みのタイムゾーンの名前を表す場合は、`hours`がGMT-0との差異を表し、`minutes`がGMT-0からの追加オフセットを表します。新しいタイムゾーンの場合値-43300。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/12_3t/fun/command/reference/cfrgt_01.html#wp1099863

[コミュニケーションメディアモジュール \(Catalyst 6500およびCisco 7600用 \)](#)

このモジュールは、システムに応じてCatOSまたはIOSによって制御されます。このドキュメントの「[IOS – ルータとCatalystスイッチおよびCatalyst OS](#)」の[コマンドを参照](#)してください。このモジュールは、CatOSのリリース7.3(1)およびIOSの12.2(13)ZCでサポートされています。

[コンテンツ スイッチング モジュール \(CSM \)](#)

Content Switching Module with SSL : このモジュールは、IOS `clock timezone`コマンドを使用して設定されます。CSMをサポートするすべてのリリースには、`clock timezone`コマンドがあります。この製品は、ベネズエラの新しいタイムゾーンに対応する準備ができています。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/12_3t/fun/command/reference/cfrgt_01.html#wp1099863

[データセンターオペレーションシステム\(DCOS\)](#)

タイムゾーン名と時間と分のオフセットを割り当てることができます。サマータイム設定が設定されると、クロックが自動的に変更されます。ユーザの介入は不要です。

[Digital Media Encoder](#)

DMEタイムゾーンと時刻設定を変更するには、次の手順を実行します。

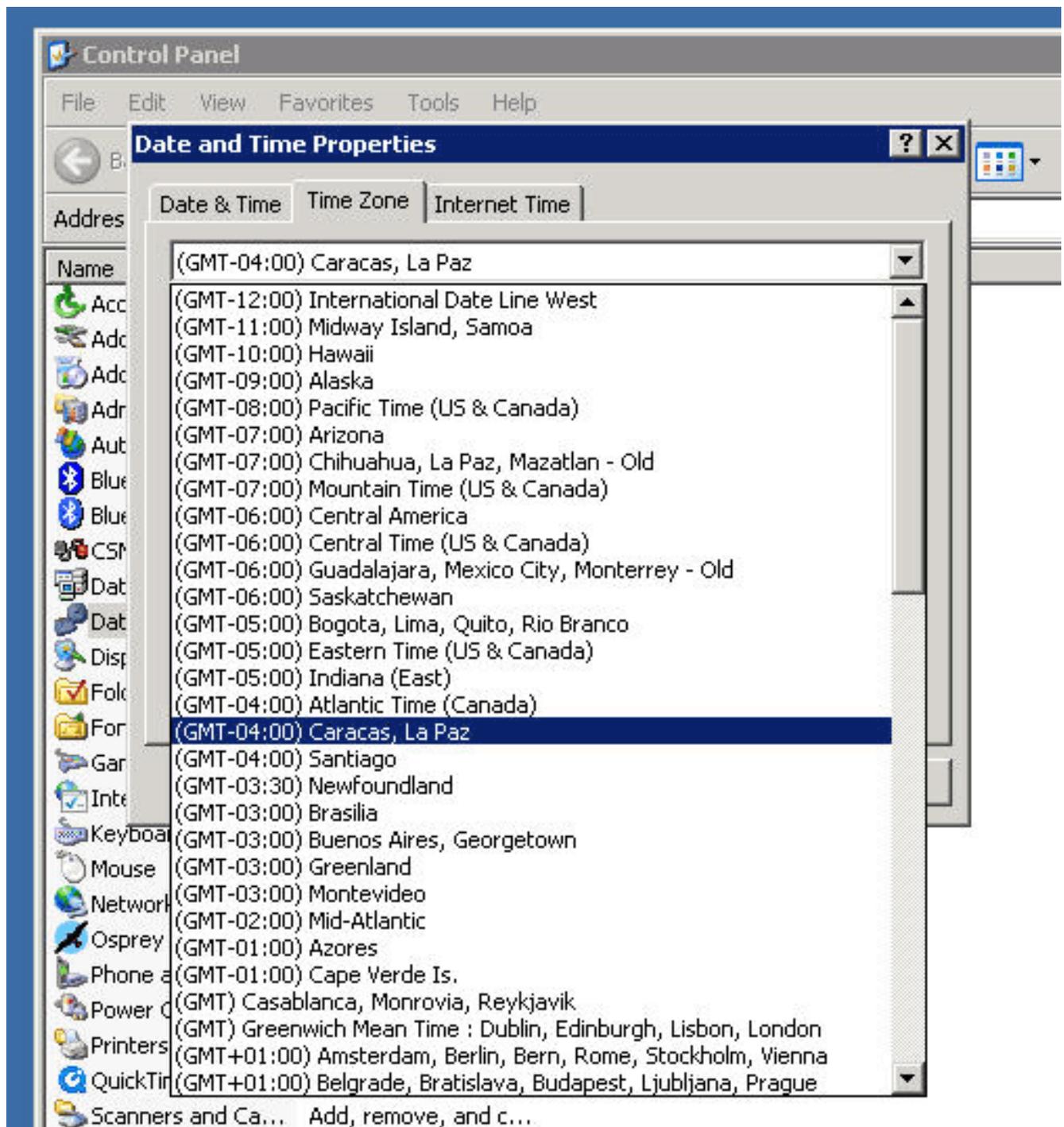
1. DME 1000または2000にアクセスするには、Windowsリモートデスクトップ接続アプリケーションを使用します。



2. ログインするには、次の情報を使用します。DME 1000:ユーザ名= gostream/パスワード=パスワード
DME 2000:ユーザ名= niagara/パスワード=パスワード
3. Windowsのスタートメントからコントロールパネルを選択します。

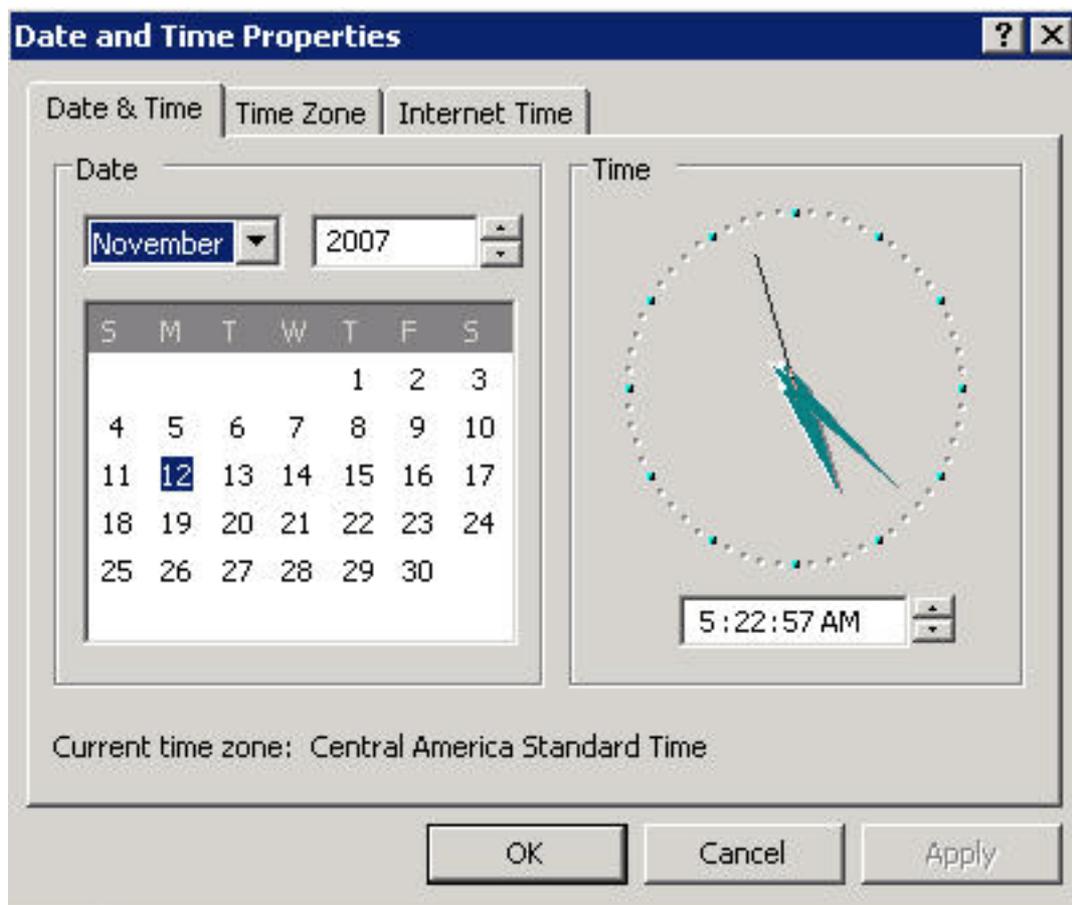


4. [日付と時刻]をダブルクリックします。
 5. [Time Zone]タブをクリックし、ドロップダウンリストから[Caracas, La Paz]を選択します。
- 。



6. [OK] をクリックします。

7. [日付と時刻]タブをクリックし、新しい夏時間に合わせて時刻を調整します。



8. [OK] をクリックします。

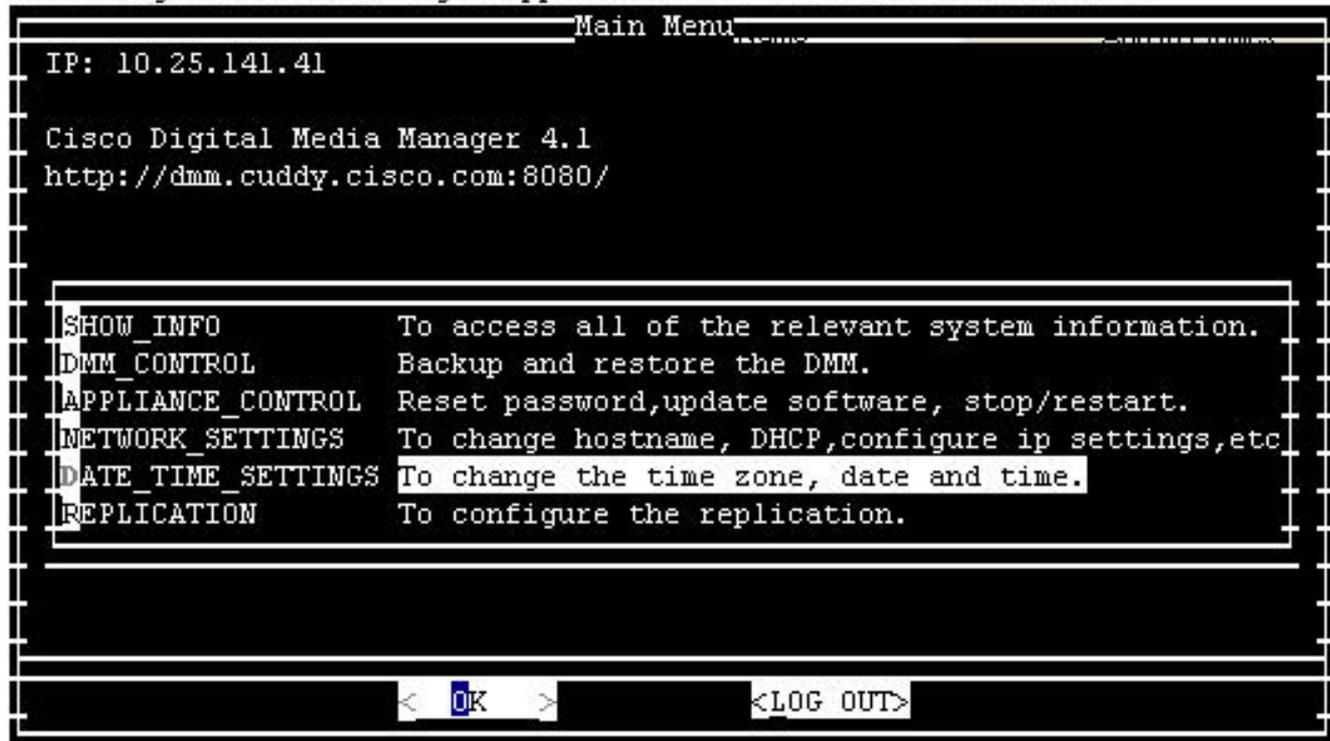
[\[先頭に戻る\]](#)

[Digital Media Managerおよびビデオポータル](#)

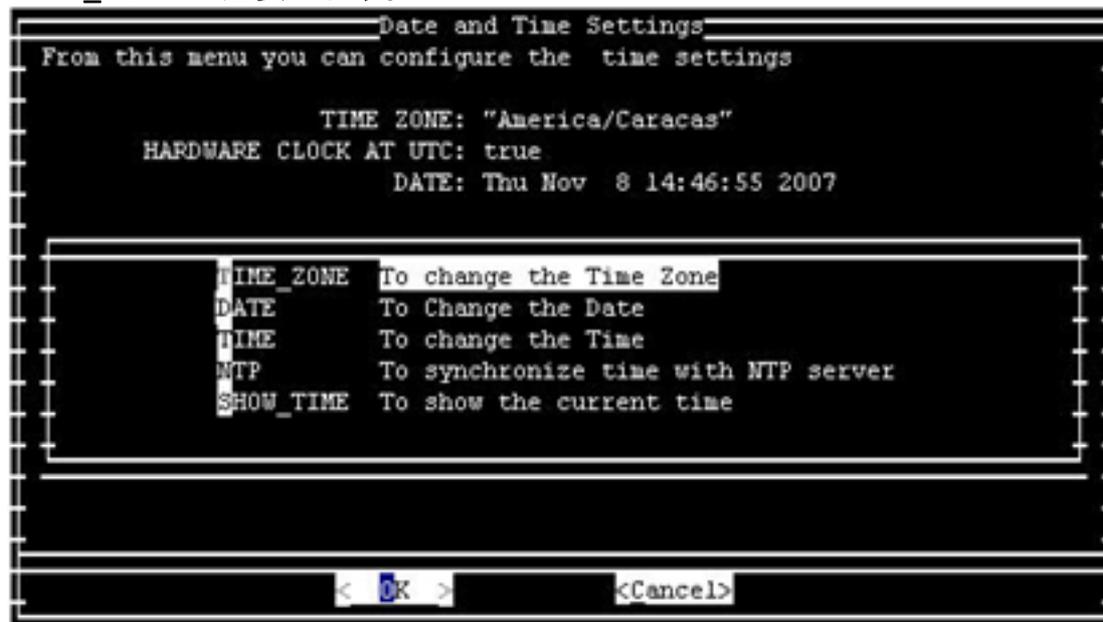
DMMおよびビデオポータルのタイムゾーンと時刻の設定を変更するには、次の手順を実行します。

1. DMM/Video Portalサーバに接続されたKVMまたはセキュアシェル(SSH)クライアントを介して、DMMまたはビデオポータルのアプリケーション管理インターフェイス(AAI)にログインします。
2. DATE_TIME_SETTINGSを選択します。

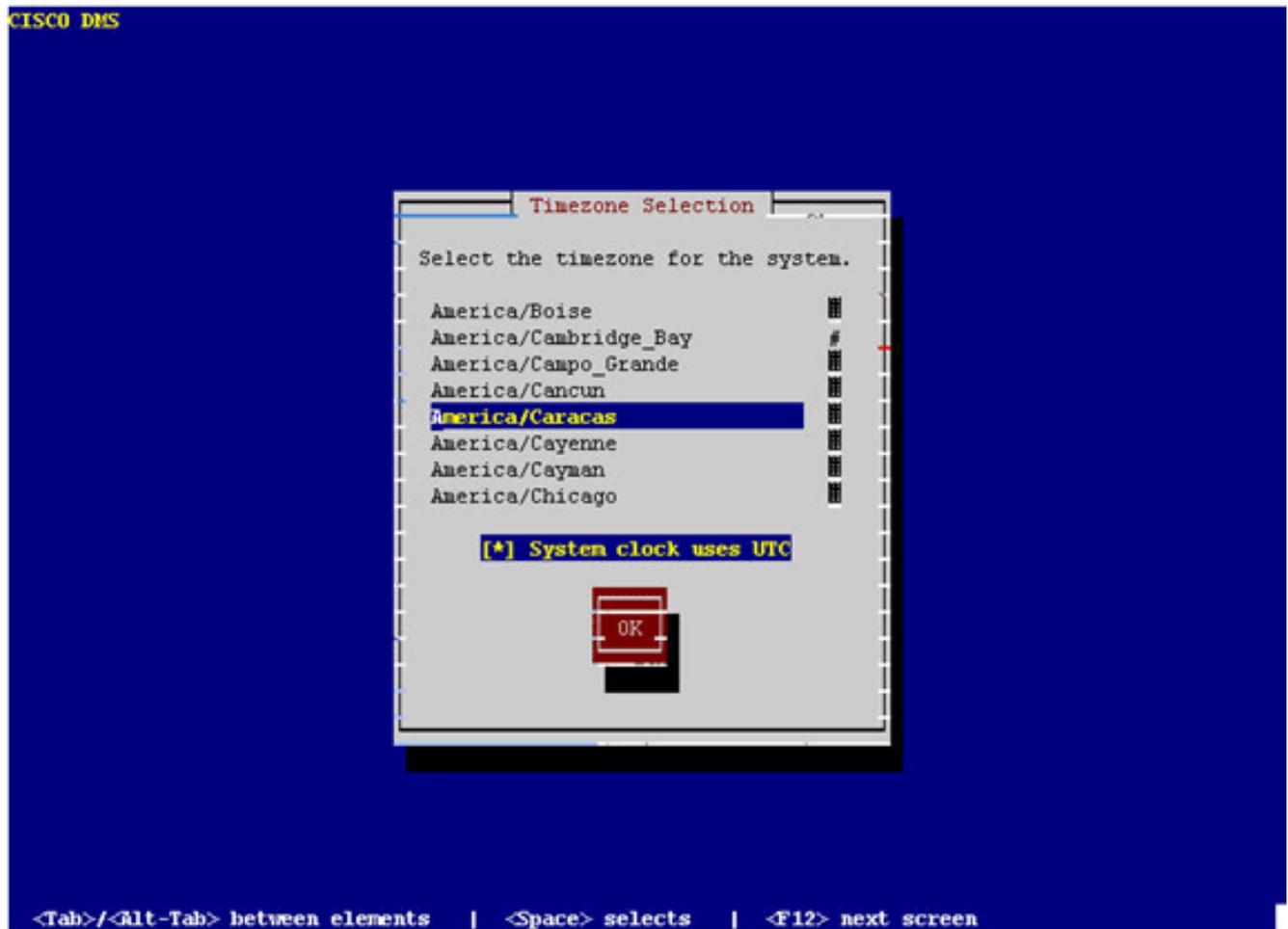
Cisco Digital Media Manager Application Administration Interface



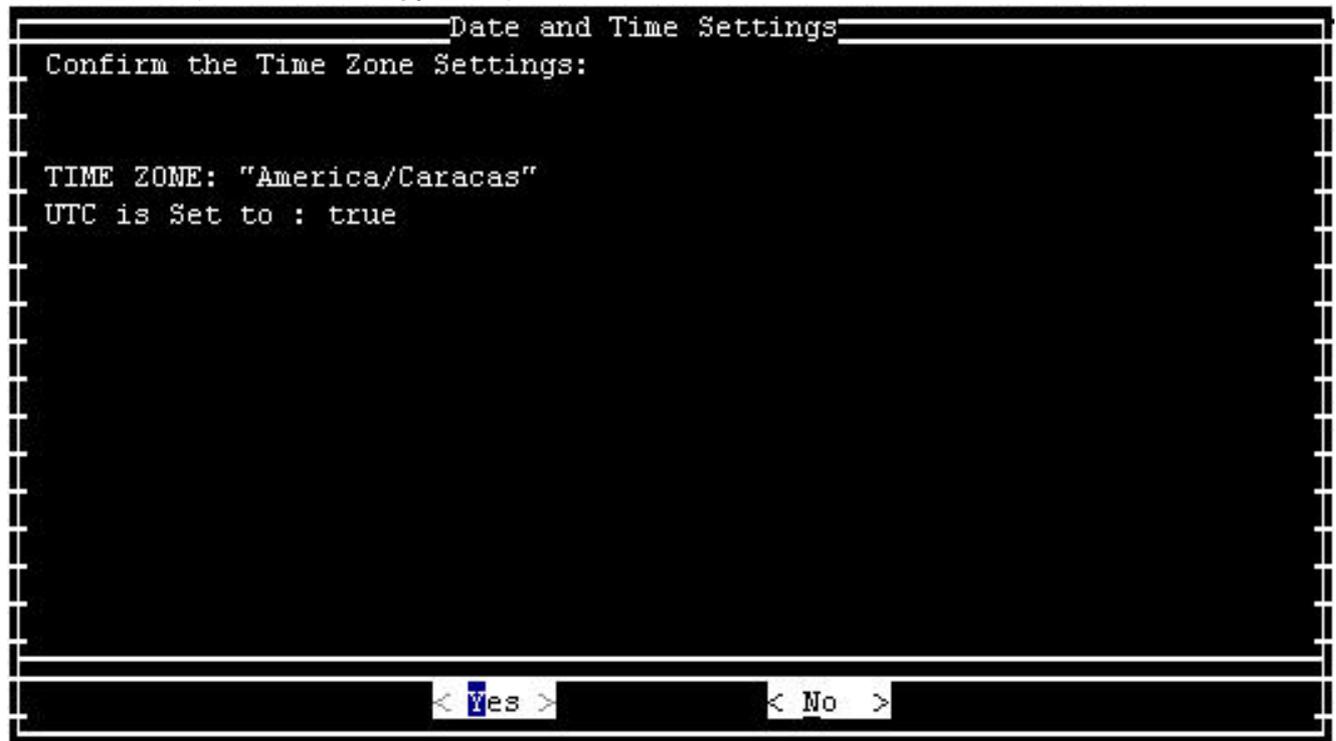
3. OKを選択し、Enterキーを押します。
4. TIME_ZONEを選択します。



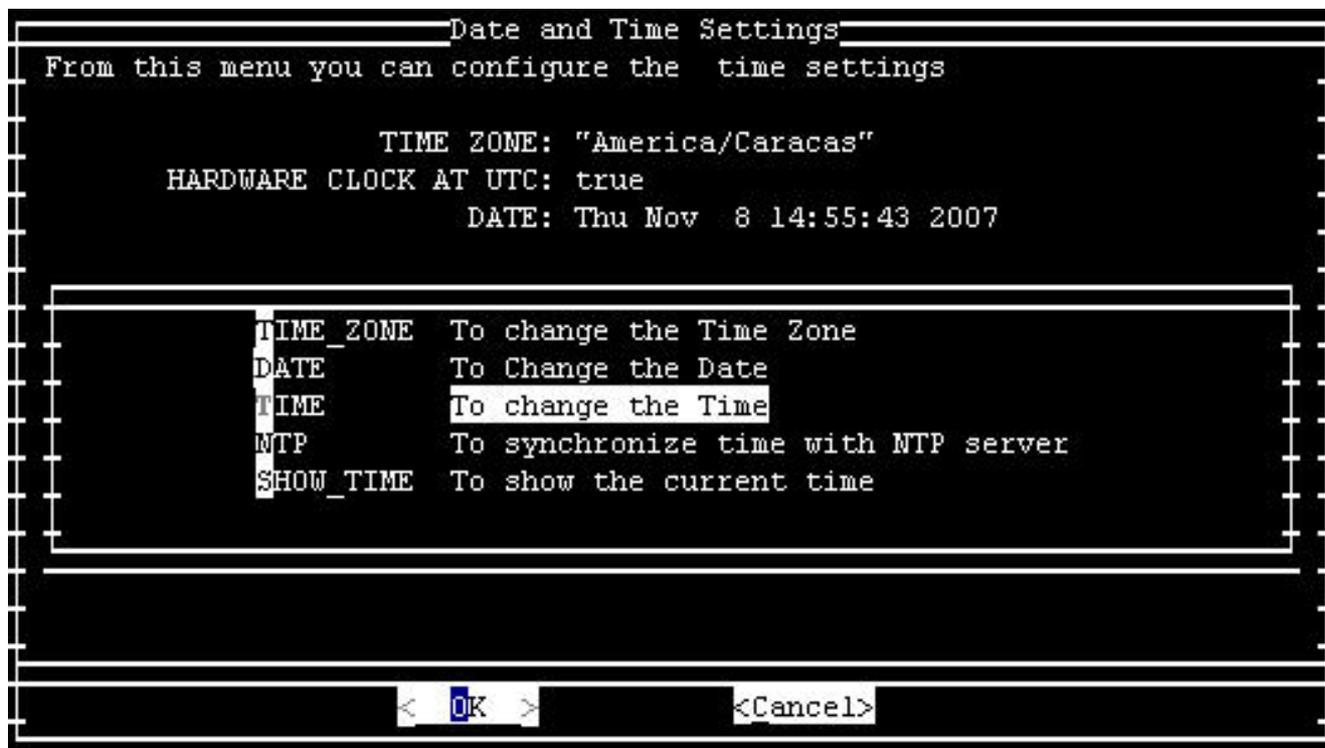
5. OKを選択し、Enterキーを押します。
6. America/Caracasを選択します。



7. OKを選択し、Enterキーを押します。
8. Yesを選択し、Enterキーを押します。



9. [TIME]を選択し、[OK]をクリックします。



10. OKを選択し、Enterキーを押します。
11. 新しい夏時間に時間を調整します。



12. OKを選択し、Enterキーを押します。

注：DMMおよびビデオポータルでは、この手順を実行する必要があります。

[\[先頭に戻る\]](#)

[Emergency Responder \(CER \)](#)

Cisco Emergency Responderは、新しい時刻をサポートするように更新されません。この製品はベネズエラ・ポリバル共和国では販売されていません。CERは、米国およびカナダの特定の要件を満たすように設計されました。

[FireWall Service Module\(FWSM\) \(Catalyst 6500およびCisco 7600用 \)](#)

FireWall Service Moduleは、インストールされているシャーシからタイムゾーン情報を取得します。このデバイスは、IOSおよびCatalyst 6500 (CatOSを使用) を使用するCisco 7600ルータにインストールされるため、FWSMを新しいタイムゾーンに設定する必要はありません。

[IAD2400シリーズルータ](#)

IAD2400シリーズルータはIOSを使用します。clock timezoneコマンドを使用して、新しいタイムゾーンパラメータを設定します。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/12_3tfun/command/reference/cfrgt_01.html#wp1099863

[IAD2400 Series Integrated Access Devices](#)

Cisco IAD2400シリーズルータはIOSを実行するため、新しいタイムゾーンをすぐに設定できます。clock timezoneコマンドを使用します。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/12_3tfun/command/reference/cfrgt_01.html#wp1099863

[Cisco IOS : ルータおよびCatalystスイッチ](#)

現在、IOSオペレーティングシステム (すべてのルータ用) に基づくシスコデバイスは、1993年に導入されたIOSバージョン10.0以降の新しいタイムゾーンの設定をサポートしています。この設定を実行するために必要なコマンドは次のとおりです。

clock timezone zone hours [minutes]

zoneが管理的に定義され、設定済みのタイムゾーンの名前を表す場合は、hoursがGMT-0との差異を表し、minutesがGMT-0からの追加オフセットを表します。新しいタイムゾーンの場合値-43300。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/12_3tfun/command/reference/cfrgt_01.html#wp1099863

[Cisco IOS XR](#)

IOS XRに基づくデバイスでは、この機能のサポートはバージョン2.0から次のコマンドで利用できます。

clock timezone zone {+ | -}時[分]

このコマンドの構文については、「[IOS – ルータおよびCatalystスイッチ](#)」を参照してください。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレン

スを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/ios_xr_sw/iosxr_r2.0/system_management/command/reference/3yr_clck.html#wp1417417

[IP Communicator](#)

Cisco IP Communicatorは、WindowsベースのPCで動作します。このアプリケーションは、PCがMicrosoftごとに更新されていない場合でも動作を続け**ます**([KB938977](#))。IP Phoneに表示される時刻が正しくありません。

注：Cisco IP Communicator(CIPC)を使用するお客様は、CIPCバージョン2.0(2)にアップグレードする必要があります。

[IP SoftPhone](#)

Cisco IP SoftPhoneアプリケーションはWindowsベースのPC上で動作し、アップデートなしで動作しますが、表示される時刻が正しくありません。Microsoft([KB938977](#))に従ってWindowsオペレーティングシステムを更新することをお勧め。

[IP Transfer Point \(SGモード \)](#)

IP Transfer Point(ITP)は、タイムゾーン情報にIOSインフラストラクチャを活用します。IOSインフラストラクチャ内でタイムゾーンを設定する方法については、このドキュメントの「[該当製品](#)」セクションの「[IOS：ルータおよびCatalystスイッチ](#)」を参照してください。

[IP Interoperability and Collaboration Software\(IPICS\)](#)

Cisco IP Interoperability and Collaboration Software(IPICS)は、サーバソフトウェアとクライアントソフトウェアで構成されます。Cisco IPICSでは、新しいタイムゾーンを有効にするために、サーバとクライアントの両方のオペレーティングシステムとIPICSソフトウェアを更新する必要があります。

[IPS 4200シリーズセンサー](#)

IPS 4200シリーズセンサーは、新しいタイムゾーンに設定できます。time-zone-settingsコマンドを使用して、UTC - 4.5を設定します。詳細については、次のリンクにあるドキュメントを参照してください。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/security/ips/5.0/configuration/guide/cli/clitasks.html#wp1035946>

[ライセンス マネージャ](#)

Cisco License Managerはリリース1.0から動作します。新しいタイムゾーンをサポートするには、Microsoft Windowsオペレーティングシステムを更新する必要があります。

[MDS 9000](#)

この製品を更新するには、次のコマンドを使用します。

clock summer-time <timezone-name> <start-week> <start-day> <start-month> <start-month>
HH:MM <end-week> <end-day> <end-month> HH:MM <minutes-offset>

以下に、いくつかの例を示します。

```
switch (config)#clock summer-time NZDT 1 sunday september 01:59 3 sunday march 02:00 1
```

注：スイッチでclock summer-timeコマンドを使用する前に、ローカル値を確認してください。

クロックを設定するには、clock set EXECコマンドを使用します。以下に、いくつかの例を示します。

```
switch#clock set 10:00:00 1 January 2009
```

[MDSシリーズSanOS](#)

タイムゾーン名と時間と分のオフセットを割り当てることができます。サマータイム設定が設定されると、クロックが自動的に変更されます。ユーザの介入は不要です。

[メディアゲートウェイコントローラ\(MGC\)ノードマネージャ](#)

Cisco MGC Node Managerには、次のSolarisパッチが必要です。

- SparcプラットフォームSolaris 10:125378-03(リリース11/26/2007)Solaris 8、109809-08、2007年11月26日にリリース
- X86プラットフォームSolaris 10:125379-03Solaris 8:109810-08

[ネットワーク解析モジュール \(NAM\)](#)

ベネズエラのタイムゾーン変更をサポートするNAM 3.6(1a)パッチ2は、お客様がダウンロードできる状態です。

注：パッチ2は3.6ではなく3.6(1a)イメージにのみインストールしてください。

- [NAM-1、NAM-2](#)
- [NM-NAM](#)
- [NME-NAM](#)

[Pix Firewall](#)

Cisco PIX Firewallでは、次のコマンドを使用して、バージョン6.2からこの機能を使用できます。

clock timezone zone hours [minutes]

このコマンドの構文については、「[IOS – ルータおよびCatalystスイッチ](#)」を参照してください。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

[SCE1000およびSCE2000シリーズService Control Engine\(Cisco Service Control Operating System\(SCOS\)\)](#)

このソフトウェアでは、新しいタイムゾーンを実装するために、Java Runtime Environment(JRE)のアップデートが必要です。

clock **summer-time** CLIコマンドは、SCEのDSTを調整するために使用されます。次のコマンドを使用して、SCEを新しいDST日付に調整します。

```
SCE(config)#clock summer-time DST recurring 2 Sunday March 02:00 1 Sunday November 02:00
```

[Security Agent\(CSA\)](#)

Cisco Security AgentはWindows PC上で動作し、オペレーティングシステムからタイムゾーン情報を受信します。CSAでは、MicrosoftごとにWindowsの更新プログラム([KB938977](#))が必要です。

[Service Control Application for Broadband\(SCA BB\)](#)

このソフトウェアでは、新しいタイムゾーンを実装するために、Java Runtime Environment(JRE)のアップデートが必要です。タイムゾーンを調整するには、tzupdaterツール (Sun提供) を使用します。このプロセスでは、SCA BBコンソールGUIを停止して再起動する必要があります。

詳細については、「[タイムゾーン](#)」、「[夏時間](#)」、および「[Javaランタイム環境\(JRE\)のSun TZupdater](#)」を参照してください。

[Service Control Collection Manager\(CM\)およびService Control Subscriber Manager\(SM\)](#)

このソフトウェアでは、新しいタイムゾーンを実装するために、Java Runtime Environment(JRE)のアップデートが必要です。タイムゾーンを調整するには、tzupdaterツール (Sun提供) を使用します。このプロセスは、システム内のSMとCMごとに個別に実行する必要があります。SMとCMを停止して再起動する必要があります。

詳細については、「[タイムゾーン](#)」、「[夏時間](#)」、および「[Java Runtime Environment\(JRE\)のSun TZupdater](#)」を参照してください。

[Transport Manager](#)

Cisco Transport Managerは、タイムゾーン定義をサポートしておらず、Solaris、Windows、およびJava Runtime Environmentに組み込まれた定義を使用します。これらのシステムに必要なパッチは次のとおりです。

- Microsoft Windows XP:<http://support.microsoft.com/kb/938977#top>
- Sun Solaris OS:http://java.sun.com/javase/timezones/tzdata_versions.html
- Java Runtime Environment:http://java.sun.com/javase/timezones/tzdata_versions.html

Unified Communications 500シリーズ

Cisco Unified Communications 500シリーズはIOSを使用します。clock timezoneコマンドを使用して、新しいタイムゾーンパラメータを設定します。

このコマンドとそのアプリケーションの詳細については、次のリンクにあるコマンドリファレンスを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/12_3t/fun/command/reference/cfrgt_01.html#wp1099863

Unified Communications Manager (CallManager)

Cisco Unified Communications Manager(CallManager)では、新しいタイムゾーンの変更を追跡するために、次の不具合が開かれています。

- [CSCsk29702](#): ベネズエラのTZ変更にCommunications Managerの更新が必要
- [CSCsk81433](#): ベネズエラのTZ変更に必要なMCS OSの更新
- [CSCsk85073](#): ベネズエラのTZ変更に必要なCommunications Manager JREアップデート
- [CSCsk85086](#): ベネズエラのTZ変更にCommunications Manager RTMTの更新が必要
- [CSCsk85145](#): ベネズエラのTZ変更に必要なCisco Unified OSアップデート

Unified Communications Manager Attendant Console

このアプリケーションは、Cisco Unified Communications Managerサーバで実行されます。Cisco Unified Communications Managerサーバを更新すると、Cisco Unified Communications Manager Attendant Consoleアプリケーションが更新されます。

Unified Communications Manager Express

Cisco Unified Communications Manager Expressは、IOSベースのアプリケーションです。IOSを実行するシステムのタイムゾーンパラメータは、1つの設定コマンドで変更できます。このコマンドは、任意のデバイスでいつでも実行でき、指定されたデバイスの現在のデフォルト設定を変更できます。

clock summer-time zone recurring [week day month hh:mm week day month hh:mm [offset]]

次のいずれかの電話機を使用する場合、CCMEルータのCisco IOSでタイムゾーンを設定するには、次のコマンドを使用します。

- 7905
- 7912
- 7920
- 7921
- 7935
- 7936
- 7940
- 7960

注：これらの電話機のいずれかを使用する場合は、電話機のファームウェアをアップグレードする必要はありません。

次のいずれかのCisco Unified IP Phoneモデルを使用する場合は、電話機のファームウェアをアップグレードする必要があります。

- 7906
- 7911
- 7931
- 7941
- 7961
- 7970
- 7971-GE

CCME 3.X、4.0、および4.0(x)のお客様は、電話機のロードを8.0(4)SR2にアップグレードする必要があります。

CCME 4.1および7931のお客様は、電話機のロードを8.2(2)SR1にアップグレードする必要があります。

電話機のロードは、[Cisco Unified Communications Manager ExpressおよびSRSTソフトウェアのダウンロード](#)(登録ユーザー専用)ページからダウンロードできます。

[Unified Contact Center Express Edition\(IP Contact Center Express Edition\)](#)

このソフトウェアでは、新しいタイムゾーンを実装するために、オペレーティングシステムのアップデートとSun MicrosystemsからのJavaコードのアップデートが必要です。さらに、メインソフトウェアアプリケーションであるCisco Unified Contact Center Express Editionには、新しいタイムゾーンを有効にするために更新する必要がある追加のアドオンソフトウェアが含まれています。追加のアドオンソフトウェアには次のものが含まれます。

- Cisco Agent Desktop (CAD)
- Cisco Supervisor Desktop(CSD)

Cisco Agent/Supervisor Desktop(CAD)/CSDアプリケーションでは、新しいタイムゾーンをサポートするために、SunおよびMicrosoft([KB938977](#))からの更新も必要です。

[Unified Contact Center Hosted Edition\(IP Contact Center Hosted Edition\)](#)

このソフトウェアでは、新しいタイムゾーンを有効にするために、Microsoft WindowsオペレーティングシステムのアップデートとSun MicrosystemsからのJavaコードのアップデートが必要です。

[Unified Contact Management Enterprise Edition\(IP Contact Center Enterprise Edition\)](#)

このソフトウェアでは、新しいタイムゾーンを実装するために、MicrosoftオペレーティングシステムとJavaのアップデートが必要です。さらに、メインソフトウェアアプリケーションであるCisco Unified Intelligent Contact Management Enterprise Editionには、新しいタイムゾーンを有効にするために更新する必要がある追加のアドオンソフトウェアが含まれています。追加のアドオンソフトウェアには次のものが含まれます。

- Computer Telephony Integration Option
- E-Mail Managerオプション
- エンタープライズレポート

- アウトバウンド オプション：不具合 [CSCsk80940](#) は、このアドオンソフトウェアの変更を追跡するために開かれています。
- Webコラボレーションオプション

[Unified Intelligent Contact Management Enterprise Edition](#)

このソフトウェアでは、新しいタイムゾーンを実装するために、MicrosoftオペレーティングシステムとJavaのアップデートが必要です。さらに、メインソフトウェアアプリケーションであるCisco Unified Intelligent Contact Management Enterprise Editionには、新しいタイムゾーンを有効にするために更新する必要がある追加のアドオンソフトウェアが含まれています。追加のアドオンソフトウェアには次のものが含まれます。

- Computer Telephony Integration Option
- E-Mail Managerオプション
- エンタープライズレポート
- アウトバウンド オプション：不具合 [CSCsk80940](#) は、このアドオンソフトウェアの変更を追跡するために開かれています。
- Webコラボレーションオプション

[Unified Intelligent Contact Management Hosted Edition](#)

このソフトウェアでは、新しいタイムゾーンを有効にするために、Microsoft WindowsオペレーティングシステムのアップデートとSun MicrosystemsからのJavaコードのアップデートが必要です。

[Unified IP Phone](#)

Cisco Unified IP Phoneの場合、新しいタイムゾーンの変更を追跡するために、不具合 [CSCsk83382](#)、「ベネズエラのTZ変更に必要なTNP電話の更新」が開かれています。

Cisco Unified Communications Managerとそのサーバのオペレーティングシステムには、新しいベネズエラのタイムゾーンに対するパッチも適用する必要があります。Cisco Unified IP Phoneは、Cisco Unified Communications ManagerまたはCisco Unified Communications Managerから情報を取得します。Cisco Unified IP Phoneの一部のモデルには、新しいタイムゾーンで動作する新しいファームウェアリリースが必要です。

新しいタイムゾーンを実装するには、次のモデル（一般に「TNP」電話）についてのみ、ファームウェアをバージョン8.3.3 SR2にアップグレードする必要があります。

- CP-7906G
- CP-7911G
- CP-7931G
- CP-7941G
- CP-7941G-GE
- CP-7942G
- CP-7945G
- CP-7961G
- CP-7961G-GE
- CP-7962G

- CP-7965G
- CP-7970G
- CP-7971G-GE
- CP-7975-G

この不具合を監視して、新しいタイムゾーンを追加するファームウェアリリースを確認します。

不具合:

<https://tools.cisco.com/bugsearch/bug/CSCsk83382>

[Unified MeetingPlace](#)

Cisco Unified MeetingPlaceでは、新しいタイムゾーンの変更を追跡するために、不具合 CSCsk75200、「ブラジルとベネズエラのDST変更のタイムゾーン更新」が開かれています。

不具合:

<https://tools.cisco.com/bugsearch/bug/CSCsk75200>

[Unified MeetingPlace Express](#)

Cisco Unified MeetingPlace Expressでは、新しいタイムゾーンを有効にするために更新が必要です。

[Unified Operations Manager\(UOM\)](#)

CUOMでは、パッチをリリースする前にSun Microsystemsからのパッチが必要です。

[Unified Personal Communicator](#)

Cisco Unified Personal Communicatorは更新なしで動作しますが、誤った時刻を表示します。正しい時刻を表示するには、Microsoftから[KB938977](#)を適用します。

[Unified Presence](#)

Cisco Unified Presenceでは、CLIを使用してタイムゾーンを変更できます。ただし、CUPでは、新しいタイムゾーンを追加することはできません。新しいタイムゾーンを追加する機能は、リリース6.0.3(2008年5月)を対象としています。現在、CUPは使用可能なタイムゾーンのリストを保持するVOSからタイムゾーン機能を継承しています。

これらの不具合は、新しいタイムゾーンの変更を追跡するために開かれています。

- [CSCsk99711](#): CSCsk29702をepa(ベネズエラDST TZ、DB)に移植
- [CSCsk99725](#): CSCsk85073のepaへの移植(ベネズエラDST TZ、JRE)
- [CSCsk99735](#): CSCsk85086をepa(ベネズエラDST TZ、RTMT)に移植
- [CSCsk99742](#): CSCsk85145のepaへの移植(ベネズエラDST TZ、OS)

[Unified Provisioning Manager\(CUPM\)](#)

Cisco Unified Provisioning Managerでは、パッチが適用されたバージョンのCUPMをリリースするために、Sun Microsystemsのパッチが必要です。さらに、MicrosoftのWindows用パッチはMicrosoftごとに適用する必要があります([KB938977](#))。新しいタイムゾーンをサポートするには、両方のパッチが必要です。

[Unified Service Statistic Manager](#)

Cisco Unified Service Statistic Managerアプリケーションでは、新しいタイムゾーンを有効にするパッチをリリースする前に、Sunからのアップデートが必要です。

[Unified Survivable Remote Site Telephony \(SRST \)](#)

変更は不要。タイムゾーンの設定は、Unified Communications Managerによって電話機に提供されます。詳細については、このドキュメントの「[該当製品](#)」セクションの「*Unified Communications Manager Express*」を参照してください。

[Unified Video Advantage\(Cisco VT Advantage\)](#)

Cisco Unified Video Advantageは、アップデートなしで正常に動作します。ただし、Microsoft([KB938977](#))に従ってWindowsオペレーティングシステムを更新することを推奨します。

[Unified Video Conferencingシリーズ](#)

Cisco Unified Video Conferencingシリーズの製品では、通常、更新は必要ありません。マルチポイント会議ユニットとゲートウェイでは更新は不要です。正確な時刻を必要とするお客様は、NTPサーバと同期する必要があります。Cisco Unified Video Conferencing Managerには、Microsoftおよびアプリケーション/統合Javaアップデートが必要です。

[Unity](#)

Cisco Unityの場合、不具合CSCsk79469、「DST:ベネズエラ」は、新しいタイムゾーンの変更を追跡するためにオープンしました。

不具合:

<https://tools.cisco.com/bugsearch/bug/CSCsk79469>

[Unity Connection](#)

Cisco Unity Connection 1.Xの場合、不具合CSCsk82755、「DST:ベネズエラは新しいタイムゾーン (GMTから4.5時間) を実装し、CSCsk82774、「DST:ブラジルは、2007年10月に新しいDST日付を実装するために、新しいタイムゾーンの変更を追跡するためにオープンしました。

次のリンクを使用して、不具合を表示します。

<https://tools.cisco.com/bugsearch/bug/CSCsk82755>

<https://tools.cisco.com/bugsearch/bug/CSCsk82774>

[Unity Express\(CUE\)](#)

Cisco Unity Expressでは、新しいタイムゾーンを有効にするために、Linuxオペレーティングシステムを更新する必要があります。新しいタイムゾーンを有効にするCUEソフトウェアのリリースは判別されますが、リリース3.2である可能性があります。

[WAN Manager \(CWM \)](#)

ベネズエラのタイムゾーンをサポートするには、次の手順を実行します。

1. CWMコアを停止します。
2. ベネズエラのタイムゾーン変更に対して、次のSolarisパッチをインストールします。
IDR136734-01 (5.10 Sparc用) IDR136736-01 (5.9 Sparc用) 注：これらのパッチは、SunのWebサイトからダウンロード [できます](#)。
3. 「coldstart」を実行します。
4. CWMサーバをリブートします。
5. 新しいタイムゾーンの変更がCWMサーバに反映されていることを確認し、CWMコアを起動します。

[追加情報](#)

このドキュメントで取り上げられていない他のシスコデバイスについては、次の地域番号を使用してTechnical Assistance Center(TAC)にお問い合わせください。

アクセス番号：0 800 2255 288;システムに入ったら、次の番号をダイヤルします。888 443 2447

次のリンクからTACにアクセスすることもできます。

<http://www.cisco.com/web/LA/soporte/index.html>

Crear una Solicitud de Servicio del TACオプションを選択します。

注：TACを通じてサポートを受けるには、サポート契約番号が必要です。

ドキュメント ID：99708

[関連情報](#)

- [WorldTimeZone.com](#)
- [世界時計 - タイムゾーン](#)
- [Agencia Bolivariana de Noticias](#)
- [Sun y el nuevo Huso Horario paraベネズエラ。FAQ](#)
- [タイムゾーンおよび夏時間データのソース](#)
- [Windows Mobileデバイス用のMicrosoftパッチ](#)
- [Microsoftベネズエラcomprometido con el cambio horario](#)
- [Windows XP、Windows Vista、およびServer 2003で利用可能なMicrosoftホットフィックス](#)
- [Java Runtime Environment\(JRE\)のタイムゾーン、夏時間、およびSun TZupdater](#)

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)